

第6学年○組 道徳学習指導案

指導者 ○○ ○○

- 1 主題名 真の友情 6学年 2－(3) 信頼・友情
資料名 ロレンゾの友だち (日本標準)

2 主題設定の理由

○ 本学級の児童は、いくつかのグループに別れ、その中で付き合いが非常に強い。そのためか、その中の一人が他のグループとのつきあいをするのを嫌ってけんかの原因となったり。無条件に付き合いの多い友達の事を支持し、他の意見を受け入れないことや、意見を言いたくても自分が仲間から嫌われることが心配で何もできないこともある。

そこで、このような子どもたちに、本資料を通して、人間関係のあり方や真の友達について考えさせることは、意義深いと考える。

○ 本主題は「望ましい人間関係のあり方を考え、より豊かな友人関係を築く」ことを主なねらいとしている。

人は、社会の中で人関わりを持ちながら生きている。そうした人と人との関わりの中核となるものは互いの信頼感である。友達を信頼し、互いに励まし合っていける人間関係を築くことが大切である。

そこで、どのようなときでも友達に手をさしのべたり、友達の身になって思いやり、励まし忠告することで信頼が生まれ、よりよい友達関係が築いていけることに気付かせるのは意義深いと考える。

○ 本資料は、真の友情のあり方を問う内容である。何らかの罪を犯したかも知れない友だちにどう対応していくかという問題場面で、どのように考え行動することがよりよい友達であるのか様々な考えが出てくると思われる。資料に出てくる三人の友達は、ともに友達のことを思い心配している点では共通している。ただ、友情とはどうあるべきかというとらえ方が違っている。三人の考え方の違いを中心に、よりよい友情の育て方について深く考えさせることができる資料である。

本時指導に当たっては、三人の友達の考えと自分の思いを結びつけて、意見を交流しながらねらいとする価値に迫っていきたい。導入では、友達がいてよかったなど思うことを出させ、めあての「本当の友達とはどんな友達だろう」につなげていく。展開1では、ロレンゾとアンドレ、サバイユ、ニコライとが今まで、誠実に付き合いしてきた友達であることをとらえさせたい。その後、児童に三人の考えをつかませ、自分ならどの考えに近いかを考えさせる。その際、児童の心の揺れ動きを表しやすいように、道徳ノートを使い心情図の△の中に名前を示させ、そこに示した訳を記入させ、発表し、交流し合わせる。交流することにより、三人の考えは違ってもロレンゾを思う気持ちは共通していることに気付かせ、本当の友達について考えを深めさせたい。展開2では、「どんなことを考え友達と接しているか」を道徳ノートに書かせ、今の自分を振り返り、どんなときでも友達のことを信頼し、励まし、忠告したりする事の大切さに気付かせたい。終末では、教師の話のを聞くことにより自分の思いを深めさせたい。

3 本時のねらい

互いに信頼し、理解し合って友情を深め、心から助け合っていこうとする意欲を育てる。

- 4 本時 平成21年11月25日(水) 第5校時 第6学年○組教室において

- 5 準備 読み物資料「ロレンゾの友だち」、板書用挿絵、心情図、道徳ノート

6 展開

段階	学 習 活 動	教 師 の 支 援
導 入	<p>1 友達がいてよかったと思ったときは、どんな時だったか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 困っているとき、相談に乗ってくれた。 ○ 遊びに誘ってくれた。 ○ 物を貸してくれた。 <p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 本当の友達とは、どんな友達だろう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自由に話をさせ、子ども達の「友達」についてのとらえ方を知り、めあてへとつなぐ。
展 開 1	<p>2 資料「ロレンゾの友だち」を読んで、三人の気持ちについて話し合う。</p> <p>(1) ロレンゾは、今まで三人の友達とどのように接していたか考え出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 決して約束を破らない。 ○ 友達の信頼を裏切ったりしない。 ・優しいな。 <p>(2) ロレンゾを待ちながら、三人はそれぞれどんなことを考えたか出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アンドレ……お金を持たせて逃がす。 ○ サバイユ……自首を勧める。納得しなければ逃がす。 ○ ニコライ……自首を勧める。納得したら付き添って行く。ダメだったら警察に知らせる。 <p>(3) 三人の考えについて自分は誰の考えに近いか心情図に記入しその訳も考える。</p> <p>(4) 考えと訳を発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達として、警察には渡せない。 ○ 説得することが大切。 ○ つらくても友達に正しい行動を取らせたい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 本当の友達とは、どんな友達だろう。 </div> <p>(5) 話し合った意見から、本当の友達とはどんな友達か考えて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ともだちを信頼する。 ○ 友達のために何でもする。 ○ 正しいことをきちんといえる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師の範読を通して、資料の概要をつかませる。 ○ 手紙や三人の話から、ロレンゾの誠実な人柄をしっかりとらえさせる。 ○ 三人の挿絵（または表情図）を通して、それぞれの考えの違いを考えさせる。 ○ 道徳ノートに記入した後、黒板の心情図に自分の名前札を貼らせる。 ○ 多様な考えを出し合わせるように、机間巡視して意図的指名をする。 ○ どれが正しいと言うことではなく、友達のことをしっかりと考えていることに気付かせたい。
展 開 2	<p>3 今までの自分の生活を振り返ったりして、どんなことを考え友達と接しているかを道徳ノートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達のことを考え接しているところをいくつか紹介する。
終 末	<p>4 教師の話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師の体験を通し友達のことを真剣に考えた話をする。

7 板書計画

友達

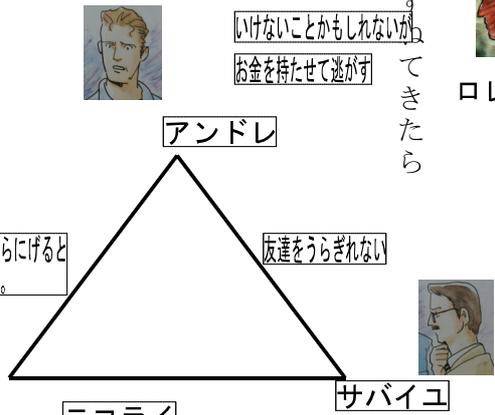
- ・ いっしょに遊んでくれた。
- ・ はげましてくれた。



ロレンゾの友だち

めあて

本当の友達とは、どんな友達か考えよう



アンドレ

ニコライ

サバイユ

いけないことかもしれないが
お金を持たせて逃がす

たずねてきたら

友達をうらぎれない

びくびくしながらにけると
友達を苦しめる。

ねむられないまま
夜を明かした

自首をすすめる

なっとくしたら
つきそっていく。

だめだったら
警察に知らせる。

○正しい行動をとらせる。

○説得することが大切。

自首をすすめる

なっとくしなければ
にがす。

本当の友達とは

- ・ 自分を心から大切に思ってくれる。
- ・ いいことだけでなく、注意や助言もしてくれる

どんなことを考え友達と接しているだろう

- ・ 遊んだりするけど、あまり考えていなかった。
- ・ 大切な友達と知っている。

8 道徳ノート

道徳ノート

名前

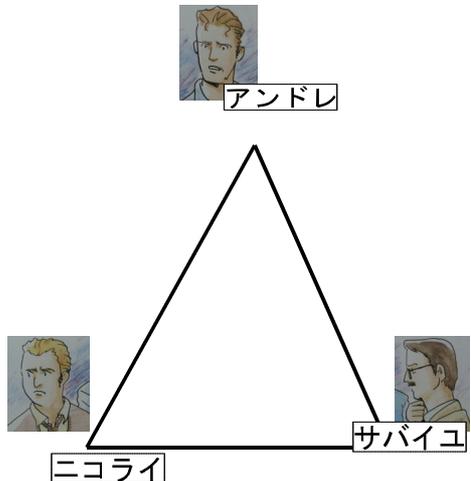
ロレンゾの友だち



ロレンゾの友だち

めあて

本当の友達とは、どんな友達か考えよう



アンドレ

ニコライ

サバイユ

一、三人の考えの中で、自分近い考えは、どれだろう。

次の図の中に印をつけてみよう。

二、右の所に印をつけた理由を書こう。

三、自分は、どんなことを考え、友達と接しているだろう。